

真鶴半島ウォーキング

記M・T

期 日：12月2日（火）晴れ

コース：真鶴駅10：00→中川一政美術館11：09→お林遊歩道10：09→番場浦遊歩道入り口11：31→番場浦先端12：07～30→ケープ真鶴12：56→昼食処13：30～14：40→貴船神社15：00→しとどの窟15：13→東宿中バス15：25～15：39

参加者：M・T 他1名

報 告：



真鶴駅10：00出発。半島の最南端迄歩き真鶴駅に戻ってくる計画。往路は西側の林の有るコースを歩き復路は東側の海沿いを歩く予定。この分岐の右側を登る。どちらでもいずれ合流する



少しづつ標高を上げると真鶴半島自然公園の石柱が立っていた。半島のほとんどが公園に指定されている。



車道を歩いているので、景色を楽しむよりはおしゃべりに花が咲く。

時々、相模湾が眼下に見えるが緩やかな登りが続く



道路脇の花に目が行く。
検索でツルソバと判る



「魚つき保安林」はじめて聞く言葉
調べると林が養分を含んだ水を海に流し多くの魚
がやってくるという意味らしい



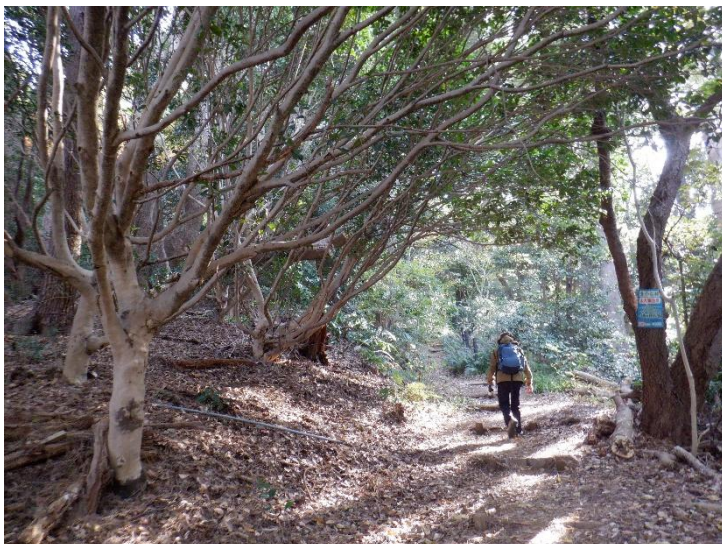
中川一政美術館は改修工事の為休館中



地域で大事にされ「お林」と呼ばれる樹林帯に入る



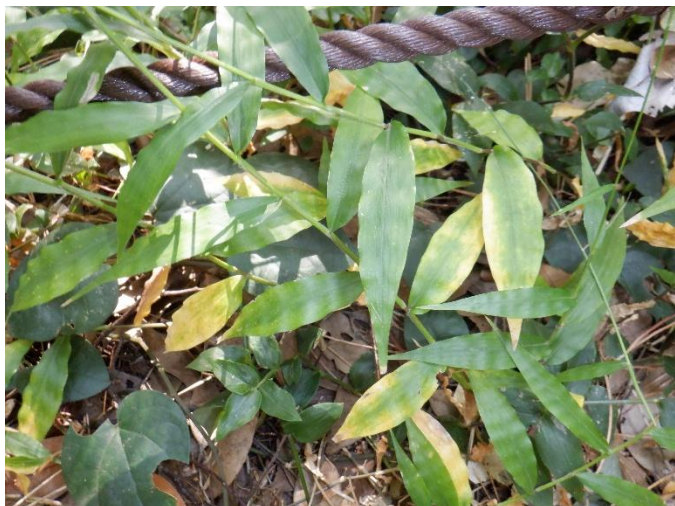
「お林」は巨木の森だった
思わず上を見上げて頭上に覆いかぶさる枝々に
圧倒された



緩く下って番場浦遊歩道に入る



連れにチヂミザサと教えてもらう
葉の縁が波打っているのが特徴イネ科



番場浦海岸の標識



初島が正面にうっすらと見える



三ツ石のしめ縄も見える。正面からだとは二つしか見えないが横からだとは3つ見えるらしい。干潮時を狙うと三ツ石迄歩いて行ける。三ツ石の岩の間から日の出が見えるとの事

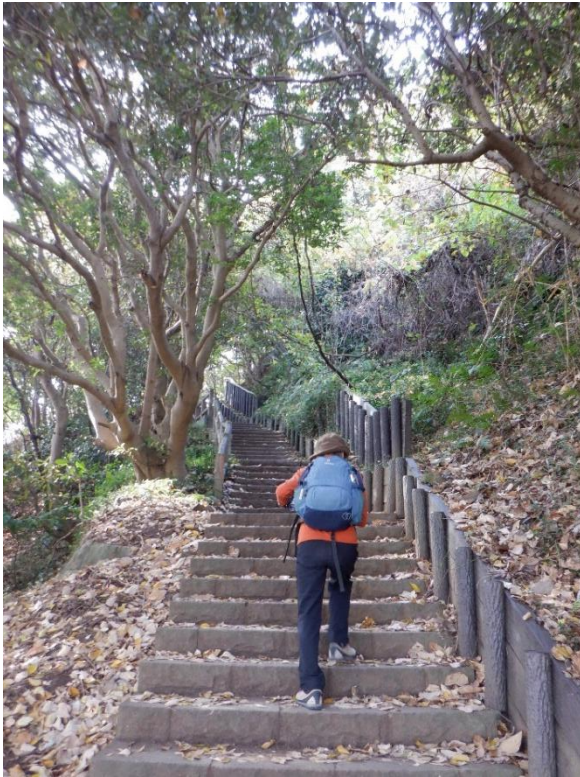


海岸にはイソギクが賑やかに咲いていた。



至る所にびっしり咲いていたツルソバ
蕎麦には利用されないが、新芽を天ぷら、
又はあえ物で頂けるらしい





下りた分だけ登り返しが待っている。
海と森が隣り合わせの真鶴半島
神奈川県で2番目に小さい町だそう。気になってい
ちばん小さい町を調べると開成町だそうです。



階段の途中に最南端の標識有り
ここが折り返し地点でこれから真鶴駅に
向かう

ケーブル真鶴にはお土産屋さん、食事処が有る



貴船神社は立派な神社だった

清めの階段は煩惱と同じ108段



毎年 7 月に行われるお舟祭りは日本 3 大船祭り一つ 神社参拝の後は真鶴駅へ向かうが、途中で
魚市場、その直ぐ先にしとどの窟があった



魚市場の道路反対側に有った
鵜窟（しとどのいわや）

頼朝が平氏に追われて身を隠した窟



老朽化の為だろうか立ち入り禁止



駅に向かって歩いていたが、東宿中バス停で丁度
良い最終バス 15:39 分があったので、バスで
真鶴駅へ戻った。
幕山から眺めた真鶴半島を歩き楽しい一日だっ
た！